

## 5 健康課題まとめ

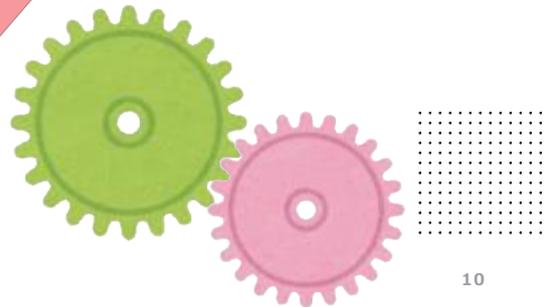
### 糖尿病対策が最重要

- ・健診結果では空腹時血糖、HbA1cが高い人が多い。  
特にHbA1cが高いことは5年以上連続。  
◇食後高血糖を起こしている人が多い？  
◇糖尿病発症者がますます増える可能性が高い。
- ・透析理由の原因となる疾病が糖尿病という場合が一般的には40%と程度といわれるが、印西市では68.9%と高い。

### 国民健康保険被保険者への対策だけでなく、他の被保険者の若年層への対策が必要

- ・国民健康保険加入時期にはすでに複数の生活習慣病を有する状態の人が多い。

ポピュレーション対策、ハイリスク対策の両輪を回す。  
(様々な角度から対策を行う必要がある。)



10

## 課題の解決に向けて

### 印西市健康づくりマスコットキャラクター「ナスちゃん」

N o	(ノー)
A lcohol	(アルコール)
S moking	(たばこ)
S ports	(スポーツ)
C ooking	(料理)
H ave a rest	(休養)
A rea	(地域)
N etwork	(ネットワーク)



実はものすごく長寿キャラです。  
平成1桁から存在しています。

11

## 健康課題に対応するための主な事業①

令和2年度年度実施事業

事業名	概要
特定健診	集団（6～1月）個別（6～12月）・人間ドック（みなし健診 通年）で実施。
特定保健指導	特定健診集団委託事業者に委託。集団は対象者選定から委託。個別・人間ドックは市で対象者選定の後、利用勧奨から委託。支援期間は3か月。
受診勧奨値を超えている者への受診勧奨（国保ヘルスアップ）	特定健診・39歳以下健診受診者の中で、市が成人保健専門部会（医師会代表3名で構成）の助言の元定めた基準値に基づき電話にて受診勧奨を実施。
早期介入保健指導（国保ヘルスアップ）	①39歳以下健診受診者で特定保健指導同等の基準の人。 ②特定健診受診者のうち40～64歳、39歳以下健診受診者でHbA1c6.5%以上で、特定保健指導該当者以外に来所・電話にて保健指導を実施。パンフレット、個別相談日程送付。
特定健診継続受診対策（国保ヘルスアップ）	個別結果説明。健診結果にチラシ同封。受診者からの希望により健康相談を実施。
糖尿病性腎症重症化予防（国保ヘルスアップ）	特定健診・39歳以下健診受診者を対象。詳細は後述のとおり。
運動教室	特定保健指導・各種保健指導・健康相談参加者で運動の継続支援が必要と思われる人に事業紹介する。

12

## 健康課題に対応するための主な事業②

令和2年度年度実施事業

事業名	概要
生活習慣病重症化予防における保健指導（医療機関依頼の保健指導）（国保ヘルスアップ事業）	①集団健診で受診勧奨値が初めて出現した人に発行する診察依頼兼診察結果報告書にて栄養指導、運動の継続支援の依頼があった人 ②医療機関患者（印西市民）で、生活改善が有効な人を紹介してもらい保健指導を実施。※若年層を中心に、糖尿病が診断され服薬前の生活改善対応の人などを例として依頼している
健診結果に同封する情報提供資料のオリジナル化	特定健診、39歳以下健診、後期高齢者健診受診者全員に配布。（特定保健指導の区分に関わらず）。市の健康課題と糖尿病予防を主にオリジナル資料作成。
医療機関への患者の定期検査を健診扱いにするよう依頼	特定健診受診率向上策。市の事業対象者を健診から抽出するため、まず、健診を受診してもらう。
小学5年生生活習慣病教室（授業）時の保護者等の健診受診呼びかけチラシ配布	特定健診受診率向上策。市の事業対象者を健診から抽出するため、まず、健診を受診してもらう。小学5年生が小児生活習慣病予防検診を受診し、生活習慣病予防について学ぶのに合わせて、児童からお家の人へ健診受診を呼び掛けてもらう。
子連れ受診可能医療機関の紹介	健診実施機関に子連れ健診が可能か調査し、乳幼児健診（はいはいよちよち相談、1.6歳、3歳児健診）対象者へ案内送付

&more 直接的に、間接的に関係する事業はまだたくさんあります。

13

一部事業を紹介します

## 糖尿病性腎症重症化予防事業

### 【対象者】

- a 当年度健診で空腹時血糖126mg/dlまたはHbA1c 6.5%のいずれかに該当し、かつ尿蛋白±以上またはeGFR60ml/min./1.73m<sup>2</sup>（70歳50ml/min./1.73m<sup>2</sup>）に該当した人。治療中の人を含む。（但し、がん等他疾病での管理中の人を除く）  
※千葉県プログラム対象者選定基準に基準値を設定している
- b 前年度に特定健康診査を受診しなかった人で過去に糖尿病に関する診療記録があるものの一年間診療記録がない人（国保連からもらった対象者選定条件に基づきKDBから抽出）

14

## 糖尿病性腎症重症化予防事業

### 【事業内容】

#### a の対象者に対して

#### ①事業案内

KDBレセプト 服薬・経過観察中（定期的な検査の実施）→通知文発送  
服薬・定期検査がみられない→電話にて受診勧奨の後、通知文発送  
通知文：事業案内（対象者基準、事業の進め方）、パンフレット（県配布）  
主治医宛通知（診察依頼兼診察結果報告書）  
当年度、過去5年間の健診結果

#### ②医師から診察結果

保健指導の依頼あり→対象者と日程調整、事前調査票送付、指導の実施、対象者を  
通じて医師への生活改善目標等の連絡→継続支援  
依頼なし（医療機関管理、異常なし）→定期的な治療の継続確認  
翌年度の健診結果確認

#### ③レセプト確認（4～5か月後）

未受診者・治療中断疑いのある人に状況確認、再受診勧奨電話の実施

15